

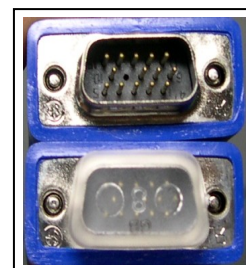
## 口頭発表について

口頭発表（発表 15 分、質疑応答 5 分）には、液晶プロジェクタを使用して行います。  
原則として、各自ノートパソコンをご持参ください。

データ呼び出し時間などを節約して円滑に進めるため、下記の使用要領にご協力ください。

### データプロジェクタ使用要領

- 1) ノート PC を標準的なプロジェクタに接続し、実際に投影して、発表が実行できることを確認した上で、原則としてその PC を持参してください。
- 2) ノート PC の映像信号の出力プラグが特殊な形状の場合は、VGA プラグへの接続アダプターもご持参ください。
- 3) スクリーンセーバ、システムスタンバイ、休止モードは、必ず解除しておいてください。100V のテーブルタップは用意してありますので、AC アダプターは使用できます。
- 4) 当日は、ご発表のセッション開始前の休憩時間に、投影可能なことを確認してください。アプリケーションを起動しておき、15 ピン VGA モニターケーブルをすぐに接続できる状態で発表の準備をお願いします。



VGA ケーブルのピン形状  
(下はカバー付きの状態)

- 5) PC を持参されない方はデータを受付にご提出ください。  
データは CD-R もしくは USB フラッシュメモリにてご用意ください。  
USB フラッシュメモリの場合、発表用ファイルはトップフォルダ（ルートディレクトリ）に入れてご持参ください。  
(ご提出時に氏名とプログラム No を明記して添付下さい。午前中の発表者は**開演の 30 分前**までに、午後の発表者は昼休み開始までにご提出ください。)
- ※ データは必ずバックアップを取っておいてください。  
※ ご提出のデータを PC 本体にコピーして準備いたしますが、発表後は完全に消去します。USB フラッシュメモリは受付にて返却いたしますので、お帰りの際にお立ち寄り下さい。

当方で準備する PC 環境は Windows XP および **PowerPoint2007** を搭載しております。

(注) MacOS のみで作動する機器は準備していません。

その他、機器に関するご質問等は下記アドレス（東京大学生産技術研究所：工藤一秋）にご相談ください。

**使用機器に関する問い合わせ先アドレス : [kkudo@iis.u-tokyo.ac.jp](mailto:kkudo@iis.u-tokyo.ac.jp)**